

No.	033
案件名	新中央図書館基本計画の策定について
募集期間	2003年7月15日(火)～8月6日(水)終了
担当課	企画調整部 情報政策課
(問い合わせ)	TEL: 046-822-8241 FaX: 046-822-9463 E-mail: jouhou@city.yokosuka.kanagawa.jp

■ 募集の趣旨

高度情報社会に適応した、総合的な情報提供サービスと多様なコミュニケーションを行う場や機会を市民に提供するため、IT(情報通信技術)を最大限に活用した地域の情報拠点として新中央図書館を建設するにあたり、先に策定した利用者志向の質の高いサービス提供と効率的な運営を目指すための指針である新中央図書館基本構想のコンセプトを踏まえ、サービス・管理運営に関する具体的イメージを描いた新中央図書館基本計画を策定するにあたり、新中央図書館基本計画(案)に対する意見募集を2003年7月15日(火)～8月6日(水)までの間行いました。

お寄せいただいたご意見・情報の集計が終わりましたので公表いたします。

ただし、個々のご意見・情報に直接回答はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

■ 寄せられたご意見と横須賀市の考え方

パブリック・コメント手続期間中に寄せられた意見件数等

平成15年7月15日から8月6日までの間、「(仮称)未来型図書館基本計画」原案について意見募集を行った結果、10人から55件の意見が提出されました。

市民意見等の概要及び市民意見等に対する市の考え方(平成15年7月15日(火)から8月6日(水)までの間実施)

「(仮称)未来型図書館基本計画」原案について寄せられた55件の意見を、原案の項目ごとに整理したものです。左側は寄せられた意見等の概要で、類似した意見については集約し、中程の意見等 数に件数として表示しています。右側はそれに対する横須賀市の考え方を記述しています。

《名称の変更について》

パブリック・コメントを実施した結果、「(仮称)未来型図書館」という事業名についてのご意見を頂きました。「未来型」という呼称が、パソコンなど情報機器類をたくさん設置しただけの施設というイメージを与えたり、図書館として分かりにくいという意見を頂きました。

そのため、市民の皆様に分かりやすい、「新中央図書館」という呼称に変更しました。

新中央図書館基本計画(修正版)

はじめに

第1章 新中央図書館におけるサービス

- 1.中央図書館から新中央図書館へ
- 2.サービス内容の考え方
- 3.サービスの全体像
- 4.サービス内容
- 5.スペースイメージおよび提供機能

第2章 新中央図書館における管理・運営

- 1.管理・運営内容の考え方
- 2.管理運営の全体像
- 3.管理・運営内容

■ 募集時の詳細資料

未来型図書館基本計画(案)

はじめに

第1章 未来型図書館におけるサービス

- 1.サービス内容の考え方
- 2.サービスの全体像
- 3.サービス内容
- 4.スペースイメージおよび提供機能

第2章 未来型図書館における管理・運営

- 1.管理・運営内容の考え方
- 2.管理運営の全体像
- 3.管理・運営内容

[<パブリック・コメント回答indexへ戻る>](#)

市民意見等の概要及び市民意見等に対する市の考え方

新中央図書館基本計画

1. はじめに

意見等概要	件数	市の考え方(対応)
p.2の2行目に「IT(情報通信技術)を最大限に活用した」と記載されているが、IT技術の急進と利用の広がり、ブロードバンド化の情勢に浮かれてはならない。 (1件)	2	IT技術は、業務を効率化し利用者の利便性を向上させるための手段であると考えます。有効活用することにより、利用者満足の向上を図ります。p.2の該当箇所は削除します。 (参照:p.2,p.33)
IT化を進めることだけが「未来型」ではなく、横須賀市民誰もがいつでもどこでも使えるきめ細かいサービスこそ目指すべき「未来型」といえるのではないか。「未来型」の意味を再度考えてほしい。 (1件)		
現在の横須賀の図書館は県内でもIT化が進んでいると思われるが、(仮称)未来型図書館では具体的に現在IT化されていない部分をどうIT化し、どのように変化するのかを示して欲しい。 (1件)	1	ITは日々急速に進歩しており、今最新のものであってもすぐに陳腐化してしまいます。新中央図書館のITの具体的活用については、目的に沿ったものとするため実施計画の中で検討していきます。 (参照:p.33)
図書館をIT化することは必要なことだが、「未来型」をあまり強調しすぎると、図書館ではなく「アミューズメントパーク」のような施設をイメージしてしまう。もっと市民に分かりやすい名称にしてほしい。 (1件)	2	新中央図書館をIT化する目的は、市民がITを意識することなく、ITにより実現する新しいサービスを楽しむことができるようにすることにあります。名称についても、市民の皆様に分かりやすい「新中央図書館」という名称に変更しました。 (参照:p.33)
「メディアテーク」や「未来型」など、やたら横文字や造語のような名前をつけたがるが、図書館を作るのだから、普通の名前でよいのでは。 (1件)		
p.2の11行目に「今後基本計画の策定後、実施計画では経費などを鑑みながらその実施に向けての優先順位を決定し、基本計画のさらなる具体化を行います。」と記載されている。したがって全ての計画について、基本計画に記載しなければ優先順位をつけられないと思う。 (1件)	2	基本構想、基本計画は新中央図書館で行われるサービスについて記載されていますが、ここに記載されたサービスが開館時にすべて実施されるとは限らず、またここに記載されていないサービスも開館時に実施される可能性もあります。新中央図書館は常に変化し続けるということがコンセプトの一つにあり、市民のニーズにあわせて常にそのサービス内容は検討されます。基本計画にもその趣旨を記載いたします。 (参照:p.2)
「図1.計画の構造イメージ」内で、「③実施計画では優先順位の明確化」を決めることとなるため、基本計画に全ての事業を記載すべきだと思うが、全ての事業が記載されているのか。 (1件)		
p.2「図1.計画の構造イメージ」内に「②基本計画」に「具体的サービスの提供内容」、「建物の建設に関する基本条件」と記載されているが、これらについて触れていない。 (2件)	3	建物ありきの方法ではなく、サービス・運営内容を計画してから建物を考えるという方法を取っています。建物の建設に関する記載は基本計画時ではまだ詳細が決定しておりませんので、p.2の該当箇所の表現を修正いたします。スペースに関する問題については、施設建設計画との整合を図りながら、実施計画の中で検討していきます。 (参照:p.2)
建設場所・敷地面積・数値目標等具体的記述がなく、イメージが湧きにくい。 (1件)		

2. サービス内容の考え方

意見等概要	件数	市の考え方(対応)
サービス内容はもっとも重要な部分だが、すでに実施されているサービスも多く「未来型」とは思えない。しかも具体的な記述がないため、現在の状況がどのように変化するかわかりづらい内容になっている。基本計画としては、具体的な目標(蔵書冊数・蔵書構成内容・年間貸出冊数・資料相談件数等)を掲げ、現状がどのように変化するかを示して欲しい。 (1件)	1	現在の図書館がどのように変化するか、わかりやすい内容にしました。既に実施しているサービスについても記載しております。図書館として基本的なサービスを提供した上で、更なるサービスの向上を考えていきます。蔵書冊数やスペースの面積等具体的な内容につきましては、施設建設計画との整合を図りながら、実施計画の中で検討していきます。 (参照:p.4, p.5, p.6)
対象を子どもからお年寄りまでに行っているのに、サービス内容等は英語をカタカナ表記するのではなく、日本語での表現を用いる方が望ましい。 (1件)	3	日本語での表現や文中での用語説明は、文章が長くなりかえって分かりづらくなるため、ページ下段の余白に解説を記載しております。用語説明の例示を増やし、わかりやすい計画書にします。
「コンシェルジュ」「ユビキタス社会」などカタカナ語が多く理解が難しい。誰もが容易に理解できる計画書にして欲しい。 (2件)		

3. サービスの全体像

意見等概要	件数	市の考え方(対応)
情報を有料化すべきでは。 (1件) p.5の7行目に「特定のサービスに関しては一部有料で提供され、」とあるが、具体的な項目は何か。 (1件)	2	基本計画(案)p.5に記載されていますように、特定のサービスについては、一部有料化を考えています。保育サービス、マイ書齋、喫茶・飲食スペースの他、特定の人だけが利用したり、著しく高度で専門性の高い情報資料、利用に実費が伴うものなどについて有料化を考えています。 (参照:p.15,p.18,p.21)
p.5「サービスの全体像」の中で、「(仮称)未来型図書館は、子どもからお年寄り、学生や勤労者など誰もが快適に利用できる環境を考慮した、『基本的なサービス』を提供する」とのべているが本当か。 (1件)	1	ユニバーサル・サービスとして誰もが快適に利用できる環境を考慮することは、新中央図書館が最低限実現すべき項目と捉えています。さらに情報資料の取り揃え、閲覧スペースの設計、利用時間等の工夫によっても、市民の様々な利用目的に対応することを心がけます。 (参照:p.10,p.22,p.23)

[インデックスへ](#)

[次のページへ](#)